

われらの道



令和5年10月25日発行

文責；附属中 萩原喜成

75 インチディスプレイ

GIGA スクール構想に伴い、鉛筆やノートを使うように、授業で当たり前 ICT 端末が使われています。最近では、端末の入れ替え (NEXT GIGA) に関する話題も増えてきました。

そんな中、附属小・中学校の情報環境をより整えるための話し合いが山梨大学で行われ、その第1歩として、教室のディスプレイをより大型なものに変更することになりました。現行のディスプレイを利用するクラスもありますが、9月末には9クラスに75インチのディスプレイが設置され、よりよい環境が整った中で学習できるようになりました。



また、ICTに関わる教育ボランティアを配置する計画も、現在最終確認をするところまで進んでいます。11月中のスタートを目指しています。

新人体育大会・壮行会

10月10日に行われた選手壮行会では、男子ソフトテニス部と剣道部の代表が力強い選手宣誓を行いました。附属中の代表にふさわしい堂々とした宣誓でした。応援では、3年生が中心となって、選手に力強いエールを送り、選手の士気を高めました。

壮行会を受けて、10月13日・14日に行われた新人戦では、各部が素晴らしいプレーを披露してくれました。また、壮行会でもらったパワーや恒例の吹奏楽部による「元気玉」



のおかげで、日ごろの練習の成果が十分に発揮でき、オープン参加の部も含めて、多くの部が県新人体育大会に出場できるようになりました。

後期スタート

10月16日に、後期のスタートにあたっての全校集会を行いました。各学年と生徒会本部からの代表生徒が、後期に向けての素晴らしい決意表明をしました。



今、学級や学年では、11月10日に行われる「合唱のつどい」に向けて合唱練習に励んでいます。また、先生たちは、合唱指導と並行して、11月23日に行われる「中等教育研究会」に向けて、校内研究会や教科研究会などを行い、公開授業の最終調整を行っています。県新人戦なども始まっており、大きな行事が続きます。「芸術の秋」「読書の秋」などと言いますが、自分自身を成長させ、多くのことを身に着けるのに最高の季節です。決意表明にもありましたが、1年生は後輩を迎える準備を、2年生は最高学年となって附属中学校を引っ張る準備を、3年生は卒業後の進路選択に向けての取組を、生徒会本部は後輩に残すものと託すものを明確にした引継ぎの準備をしてください。

3年生進路説明会・校長会テスト

県教委からの入試説明会を受け、3年生と保護者を対象にした本校の進路説明会を10月20日に行いました。県の第1次進路希望調査結果も発表され、いよいよ本格的な進路選択の時期になりました。



今回の説明会では、山梨県の高校入試についての説明や公立高校や私立高校の入試日程など基本的な話を中心に行いました。附属学校入学にあたっての入試経験はあるはずですが、自分の夢を実現させるための進路選択としては、まさに「第1の岐路」となります。



10月23日には第1回校長会テストを実施しました。実力を伸ばすためには、現時点での自分の実力を知り、克服すべき自身の弱点を理解する必要があります。自信をもって本番を迎えるためには、「やるだけのことはやった」と思って当日を迎えられるかどうかです。